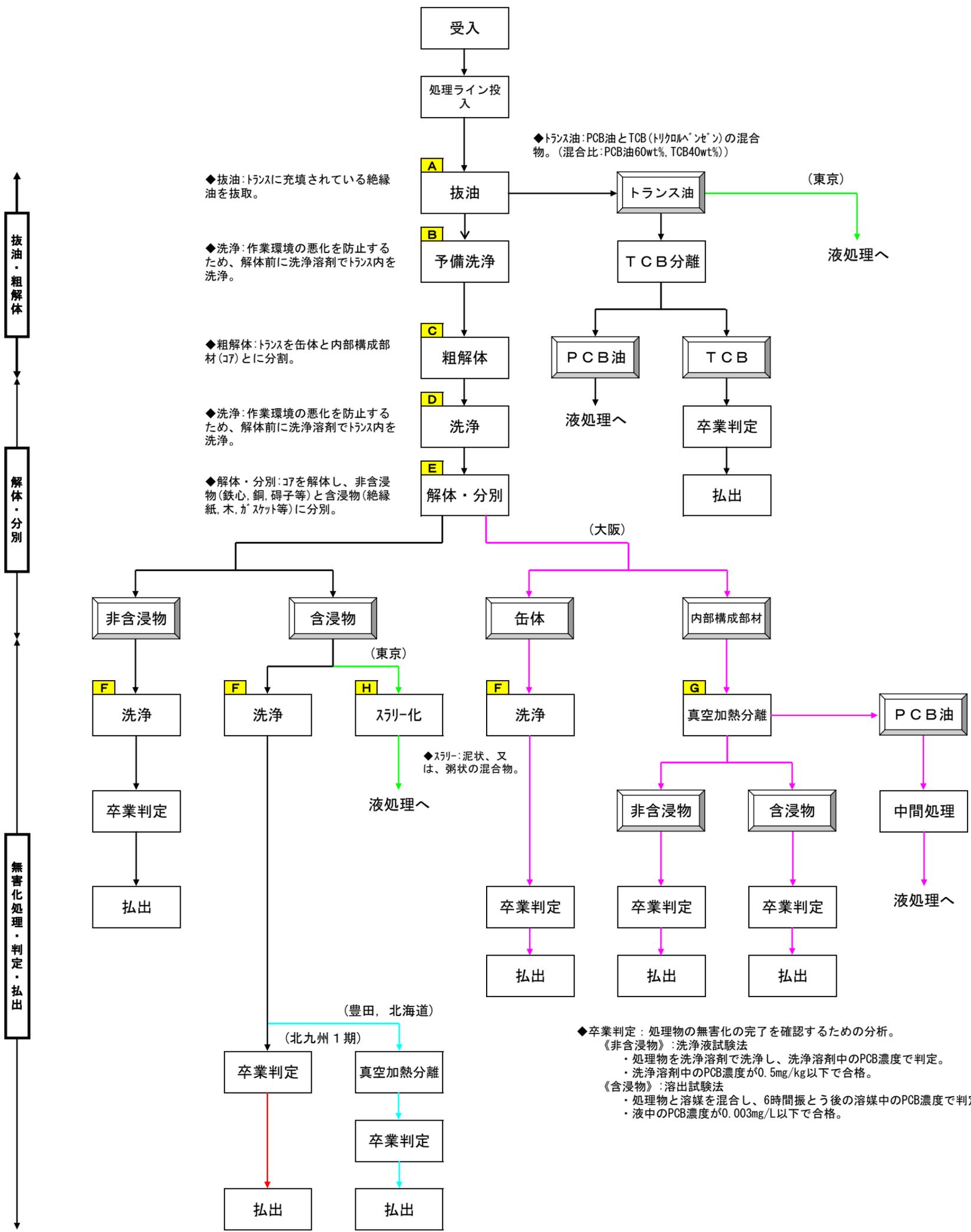


トランス缶体・内部構成部材



抜油・粗解体

解体・分別

無害化処理・判定・払出

◆抜油:トランスに充填されている絶縁油を採取。

◆洗浄:作業環境の悪化を防止するため、解体前に洗浄剤でトランス内を洗浄。

◆粗解体:トランスを缶体と内部構成部材(コア)とに分割。

◆洗浄:作業環境の悪化を防止するため、解体前に洗浄剤でトランス内を洗浄。

◆解体・分別:コアを解体し、非含浸物(鉄心,銅,碍子等)と含浸物(絶縁紙,木,ガスケット等)に分別。

◆トランス油:PCB油とTCB(トリクロロベンゼン)の混合物。(混合比:PCB油60wt%,TCB40wt%)

◆スラリー:泥状、又は、粥状の混合物。

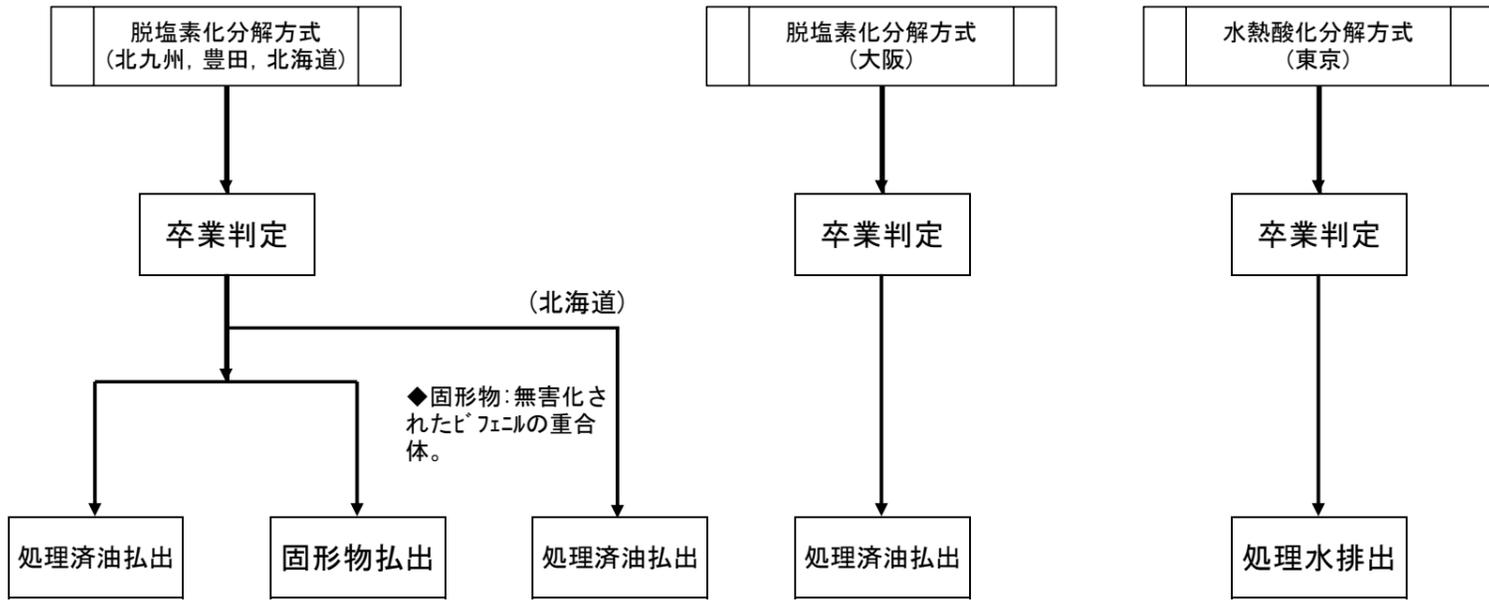
◆卒業判定:処理物の無害化の完了を確認するための分析。  
 《非含浸物》:洗浄液試験法  
 ・処理物を洗浄剤で洗浄し、洗浄剤中のPCB濃度で判定。  
 ・洗浄剤中のPCB濃度が0.5mg/kg以下で合格。  
 《含浸物》:溶出試験法  
 ・処理物と溶媒を混合し、6時間振とう後の溶媒中のPCB濃度で判定。  
 ・液中のPCB濃度が0.003mg/L以下で合格。

《真空加熱分離装置》  
 ・処理対象物を真空状態で加熱し、PCBを蒸発させて分離除去。

《中間処理設備》  
 ・真空加熱分離装置から送られて来るPCBを含む絶縁油から木酢、ケル等の不純物を除去。



### 液処理設備概要



◆脱塩素化分解方式(北九州, 豊田, 北海道)  
 ・PCBと絶縁油中に分散させた金属Na(ナトリウム)とを反応させ、PCB中のCl(塩素)をNaCl(塩)として除去することにより無害化。

◆卒業判定:処理物の無害化の完了を確認するための分析。  
 ・反応液中のPCB濃度が0.5mg/kg以下で合格。

◆脱塩素化分解方式(大阪)  
 ・粉末活性炭にPd(パラジウム)を担持させた触媒を用いて、PCB中のClをHCl(塩酸)として除去することにより無害化。

◆卒業判定:同左。  
 ・反応液中のPCB濃度が0.5mg/kg以下で合格。

◆水熱分解方式  
 ・超臨界水と酸化剤とを使用して、PCBを二酸化炭素, 水, NaClに分解することにより無害化。

◆卒業判定:同左。  
 ・反応液中のPCB濃度が0.5mg/kg以下で合格。

### 溶剤蒸留設備概要

